



INTERNATIONAL
HOKURIKU KOGEI
SUMMIT artisan crafts

国際北陸工芸サミット

「U-50 国際北陸工芸アワード」開催ならびに作品募集のお知らせ

テーマ

THIS IS 工芸

伝える。創る。

THIS IS KOGEI/TRADITION & INNOVATION

応募登録期間

4月18日(火)～5月31日(水) 23:59

賞金総額

ファイナリスト特典

400万円 「協同創造プログラム」

富山県は、2017年に国際北陸工芸サミットを開催いたします。その一環として、50才以下の工芸に携わる作家、職人、デザイナーなど、若き「工芸人」を対象としたアワード「U-50 国際北陸工芸アワード」を行い、4月18日より作品を広く募集いたします。つきましては、貴メディアでの情報掲載等をよろしくお願い申し上げます。

アワードの趣旨

「U-50 国際北陸工芸アワード」は、50才以下の工芸に携わる作家、職人、デザイナーなどの若き「工芸人」を対象としたアワードです。

このアワードは、工芸作品・表現・技術だけではなく、工芸に従事する一人ひとりの工芸に対する考えや取組、戦略と実践、そして未来への展望などを総合的に評価し奨励するものです。

従来の工芸が持つ固定概念を、一度フラットな目線で見つめ直し、ボーダレス化もしくは分野横断的になってきている工芸の世界的な潮流を捉え、国際的なネットワークやコラボレーションの機会を創出し、そこから工芸の未来ビジョンを描くことを目的にしています。

対象となる技法・素材は、漆器、銅器、鋳物、木彫、和紙、絹織物、蒔絵、陶磁器をはじめ、ガラス、革、銅器以外の金属、染織、その他の世界各地に伝わるものとします。

伝統と革新を表裏一体に併せ持つ「工芸」ならではの魅力を発信し、新しい工芸の活動を実践している「工芸人」の皆様からの多数の参加を期待しています。

アワード概要

名称 「U-50 国際北陸工芸アワード」

賞金
最優秀賞 200万円・1名(組)
優秀賞 50万円・1名(組)
奨励賞 30万円・4名(組)
損保ジャパン日本興亜・特別賞 30万円・1名(組)

ファイナリスト特典 「協同創造プログラム」

ファイナリスト6名(組)には、北陸の工芸環境において、ホスト(企業・工房・職人等)と協同で新しい作品を創造する特別プログラムにご参加いただけます。

応募登録期間 4月18日(火)～5月31日(水) 23:59

テーマ

THIS IS 工芸

伝える。創る。

THIS IS KOGEI/TRADITION & INNOVATION

応募資格

- (1) 50才以下(2017年5月31日時点で)
 - (2) 国籍不問
 - (3) 作家、職人、デザイナー等、工芸制作に従事している個人もしくはグループ
(法人や団体などへの所属は不問です。※ただし所属先から事前に参加承認を得てください。)
 - (4) 2次審査を通過した場合に、ファイナリスト特典の「協同創造プログラム」に参加できること
 - (5) 日本国内から応募される方に限り、国内外の工芸アワード／コンペ等において入賞歴のある方
-

募集対象

- (1) 当アワードの1次審査では、これまでの活動や作品、工芸に対するビジョンを選考の対象にします。
 - (2) 1次審査に通過された場合に限り、下記が審査の対象となります。
 - ① 2012年6月1日以降に制作された未発表の作品、もしくは2012年6月1日以降の活動から生まれた未発表の成果品
(2017年7月14日(金)までに完成できる作品に限り、応募時点で未完のものでも可)
 - ② 金属、漆、木、紙、布、陶磁、ガラス、革、その他(またはこれらの組み合わせ)によって制作された作品
 - ③ 形体とサイズ:立体作品または平面作品
3辺のサイズの合計が250cm以内。重量は20kg以内。(額縁や専用台なども寸法・重量に含む)
 - ④ 1名(組)につき1作品
-

登録方法
スケジュール等

登録方法、スケジュール、応募要項など詳細は、<https://kogeisummit.jp>からご覧いただけます。

- (1) 登録料:無料
 - (2) 1次審査 結果発表:2017年7月中旬
 - (3) 2次審査結果発表:2017年9月上旬
 - (4) 最終審査:2017年11月22日(水)
 - (5) 表彰式:2017年11月23日(木・祝)
 - (6) 展覧会:2017年11月16日(木)~2018年1月8日(月)
(会場:富山県美術館 富山県富山市木場町3-20)
-

アワードに関する
問合せ先

award@kogeisummit.jp

アワード選考委員長

青柳 正規 (あおやぎ まさのり) : 東京大学名誉教授

アワード選考委員

川上 典季子 (かわかみのりこ) : ジャーナリスト、21_21 DESIGN SIGHT アソシエイトディレクター

須藤 玲子 (すどう れいこ) : テキスタイルデザイナー、東京造形大学教授

トード・ボンチェ : デザイナー、元ロイヤル・カレッジ・オブ・アート教授

チェ・ジョンチョル : SQUARE Design代表、元コリアンクラフト&デザインファンデーション代表

ナタリー・デュボワ : ユトレヒト・セントラルミュージアム学芸員 (デザイン・応用芸術)

林 鑫保 (リン・シンポー) : 台湾デザインセンター 代理執行長

シャノン・ストラットン : ミュージアムオブアート&デザイン チーフキュレーター

マリオ・トリマルキ : 建築家、デザイナー、ナーバ (芸術アカデミー) 教授

王超鷹 (ワン・チャオイン) : 文化研究者、伝統工芸士、PAOSNET代表

国際北陸工芸サミットについて

2017年に富山県で開催される「国際北陸工芸サミット」は、「THIS IS 工芸 -伝える。創る.-」をテーマに、期間中行われるシンポジウムや展覧会など多彩なプログラムを通して、世界の工芸を取り巻く状況や新しい動向について知り、学び、また「日本の工芸」を世界へと伝えます。さらに、ともに工芸の未来と可能性を創出し、北陸から「新しい工芸ムーブメント」を発信する機会とします。

- ・シンポジウム (予定) 第1日目: 2017年11月18日 (土) @富山県美術館
第2日目: 2017年11月23日 (木・祝) @ウイングウイング高岡
- ・展覧会 (予定) 期間: 2017年11月16日 (木) ~ 2018年1月8日 (月) @富山県美術館

プレスに関するお問い合わせ先

※サミットロゴデータを準備しております。データが必要な方はお問い合わせください。

国際北陸工芸サミット

E-MAIL: info@kogeisummit.jp

主催: 富山県